

拝啓

和歌山県、和歌山労働局、和歌山県教育委員会における諸施策の推進につきましては、平素から、格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現下の新型コロナウイルス感染症の影響により、県内経済に様々な影響が生じており、宿泊、飲食、サービス業、運輸業などは依然として厳しい状況にあります。

しかしながら、将来の若年労働力の不足が確実に見込まれる中において、県内産業の維持・発展には、企業と地域の将来を担う若い人材の確保・定着は必要不可欠であります。そのため、和歌山県、和歌山労働局及び和歌山県教育委員会の三者がこれまで以上に連携を密にし、県内高等学校の生徒の適職選択及び県内企業が求める人材の円滑な採用活動をきめ細かく支援することで、県内就職の促進を図りたいと考えております。

そうしたことから、和歌山県では、高校生が積極的かつ主体的な企業研究を行った上で、自らの意思と責任で就職先を選択し、全ての生徒が希望する企業に応募できるようにすることが、企業と生徒のよりよいマッチングにつながると考え、解禁日から一定期間は、一人一社しか応募できなかった長年の慣習を、今年度から複数社への応募ができるよう改めました。

つきましては、貴団体の会員企業様に今般の変更の趣旨と期待される効果について御理解いただき、御協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、現下のコロナ禍にあっても、来春の新規高等学校卒業者に対する求人受付が6月1日から開始され、7月1日からは学校への求人の提示が始まります。

今年度の就職を希望する全ての生徒を対象とした応募前の企業説明会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、これまで実施していた和歌山市に生徒を一堂に集める手法とせず、分散型で実施することとしております。また、WEB会議システムを活用した企業説明会も適宜実施するとともに、県就職情報サイト「UIわかやま就職ガイド」で高校生や保護者がいつでも県内企業紹介動画を視聴できるようにしてまいります。

令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休校があり、採用選考の開始が1か月遅れるなど、高校生にとっての就職活動は例年と異なる難しい状況でありましたが、県内企業の皆様方の御協力により、就職率及び県内就職率は、令和元年度とほぼ同程度を維持することができ、今後も更に向上させたいと考えております。

つきましては、県内企業に就職したいという高校生の希望実現と企業の継続的発展に必要な人材確保のため、貴団体におかれましては、早期に魅力ある求人を提出いただき、一人でも多くの県内の新規高等学校卒業者を採用くださるようお願い申し上げます。

また、意欲や能力を有する若者に応募の機会を広く提供する観点から、卒業後少なくとも3年以内の既卒者は、新規学校卒業予定者の採用枠に応募できるよう、若者雇用促進法に基づく指針を踏まえた対応についても、併せてお願い申し上げます。

敬具

令和3年5月10日

各種組合長 様

和歌山県知事

仁 坂 吉 伸
(公印省略)

和歌山労働局長

池 田 真 澄
(公印省略)

和歌山県教育委員会教育長

宮 崎 泉
(公印省略)